



会報



DISTRICT 253
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

田 植

例会場 鶴岡市馬場町 物産館3階ホール
例会日 毎週火曜日 12:30—13:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 (2) 5 7 7 5

会 長 上 野 三 郎
幹 事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ

SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス

1977~78 国際ロータリー会長

第 959 号 1978. 5. 30 (火) (小雨) No.46

本日のプログラム

- | | |
|-----------------------|-----------|
| 1. 点 鐘 | |
| 2. ロータリーソング (手に手つないで) | |
| 3. ビジター紹介 | |
| 4. 会 長 報 告 | |
| 5. 幹 事 報 告 | |
| 6. 交換学生 木村日出夫君よりお便り | 迎 田 稔 君 |
| 7. 盲学校生徒の水族館見学について | 阿 部 襄 君 |
| 8. ローターアクトの会員増強について | 吉 野 勲 君 |
| 9. 特別教室の事について | 安 藤 定 助 君 |
| 10. 会員スピーチ (互助会について) | 川 村 徳 男 君 |
| 11. 出 席 報 告 | |
| 12. 点 鐘 | |

■ ビジター紹介

斎藤吉雄君（管材販売）— 鶴岡西R.C

■ 会長報告

第3日目午前、日本ベル・ハウエル株式会社社長清水長一氏の記念講演をききました。講師は27年前、日本から最初のロータリー財団奨学生として米国に留学し、現在は東京ロータリークラブの会員の方で講演はすべて英語であったので、私は同時通訳のレシーバーでできました。

「変革する社会と経営者の役割」と題した講演の内容
日本の経営の習慣について欧米との違いを詳細説明があった。

- 終身雇用制について
- 本社から子会社への社員の出向について
- 愛社精神について
- 親企業と下請企業の関係について
- 企業の意志決定のプロセスについて

これらの底にあるものは、相互信頼であり、ここにはロータリーの奉化の理想と合致するものを多く持っている。しかし近年これら日本の習慣も変化し、崩れつつあるので新しい信頼関係をつくり上げる必要に迫られている。相互理解のため橋渡しをすることがロータリアンの大きな役割りの一つであるので、ロータリアンの責任は重い。

■ 会員スピーチ（冠婚葬祭互助会について）

川村徳男君

冠婚葬祭互助会が誕生したのは、戦後間もない、昭和23年で丁度30年になります。互助会が提唱する相互扶助の精神、生活改善の趣旨は、戦後間もない頃の物資の欠乏、精神の荒廃の時代にあって、国民の新しい生活を求める欲求にもマッチして全国に広まってゆきました。人生の2大行事ともいわれる冠婚葬祭を助け合いによって安く便利に、しかも安心して行なわれるようにしようと

始めたのが、互助会の掛金制度なのです。

とかく結婚式や葬儀にはミエ、ムリ、ムダがつきもので、昔からお金のかかるものときめて、一時に多額の出費を強いられ、家計への圧迫をどうしようもないことのように、私どもは考えてまいりました。それが、僅か月々1,000円の掛金をしておくことにより、大勢の会員の相互扶助によって破格の費用で立派に冠婚葬祭が施行できるのです。「互助の精神」はそれに参加する人が多ければ多い程、立派な実を結びます。ですから、互助会制度は出来るだけ多くの人々から加入していただく必要があります。

通産大臣の許可を受けて運営されている互助会は全国に370の多きに達し、全国組織をつくり、又、保証株式会社も設立して、万一の場合の会員の保護に万全を期しております。

私どもの互助会は、設立されて満20年になり、庄内には酒田市にS50年8月、鶴岡市には昨年3月に開店し、社員は誠心誠意、会員のために尽すことをモットーにして、奉仕第一主義の社是をかかげて取り組んでおります。

「一人は万人のために、万人は一人のために」という助け合い、相互扶助の精神を鶴岡市の隅々まで広めたいものと思います。どうか皆様のご理解をいただきまして一人でも多くの人々に声を掛け、会員の増加にご援助下さるようお願い致します。

< 互助会とは ——— >

平和な社会と豊かな暮らしは人々の愛と協力によって築かれます。当会は県民が協力し、生活の改善を行なうことを目的として生まれました。冠婚においては、お二人の社会への門出に幸多かれと祝福し、又葬祭においては多年社会で活躍し、この世を去る故人に対し、追悼の意を表わすことは人間の義務でもあります。この人生に於ける最も大切な二大行事（冠婚）（葬祭）の儀式を盛大、かつ厳粛にしかも便利に行なうために生まれたものです。

出席報告

本日の出席	会員数	68名	欠席者	阿部(公)君、飯白君、板垣(俊)君、玉城君、上林君、黒谷君、小池君、高橋(耕)君、三井(徹)君、中野(清)君、板垣(広)君、佐藤(伊)君、佐藤(衛)君、笹原君、新穂君、高橋(良)君、富樫君、諸橋君、金沢君、佐藤(元)君、渡会君
	出席数	47名		
	出席率	69.12%		

前回の出席	前回出席率	75.00%	メイクアップ	斎藤(得)君一東京北 R.C 笹原君一仙台 R.C 石川君、板垣(俊)君、玉城君、風間君、嶺岸君、鷺田君、上野君、佐藤(元)君、吉野君 一鶴岡西 R.C
	俱正出席数	62名		
	確定出席率	91.18%		